

2015年10月27日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

日本パラバレーボール協会への支援について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、2015年10月より一般社団法人日本パラバレーボール協会(会長:真野嘉久)を同協会最高位のスポンサーシップ・ステータスであるスペシャルパートナーとして支援することを決定しました。

日本パラバレーボール協会は、パラリンピックの正式種目であるシットイングバレーボールの普及推進の活動や大会運営を行い、身体障がい者の社会的・文化的生活の向上を通じて社会に貢献することを目指している団体です。

当社のグループ会社である野村証券では、既にシットイングバレーボール日本代表選手1名が社員として勤務しています。当社は今後、同協会に所属しているシットイングバレーボールの日本代表選手の強化支援や、同協会が主催する国内大会への協賛を行うとともに、シットイングバレーボールの普及活動等、協会の活動を支援していきます。

野村グループでは、採用や評価・処遇において、国籍、人種、民族、性別、年齢、宗教、信条、社会的身分、性的指向、性同一性、障がいの有無などに基づく一切の差別を行わないことを「野村グループ倫理規程」に定めています。

野村グループは今後も、多様な人材の雇用や育成、ダイバーシティを推進するとともに、障がい者スポーツを支援していきます。

(ご参考)一般社団法人日本パラバレーボール協会ウェブサイト:<http://www.jsva.info/>

以上